

事業所内検討日: 令和4年12月14日

公表日: 令和4年12月31日

事業所名 ここいる

5名/5名中

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容または改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5		部屋の大きさの異なる指導訓練室が複数あります。活動内容によって使い分けています。	利用者の体格によっては利用人数が同じでも狭いと感じることがあります。
	2	職員の配置数は適切であるか	5		専門職員(OT・ST・保育士)を配置しています。	休みの職員がいると職員が少ないと感じることがあります。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5		玄関前に車椅子スロープを設置しています。2階への階段は緩やかに設計されており、利用者が安全に昇降できます。	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5		毎月スタッフ会議を行い、各委員からの報告をもとに問題点や改善方法を話し合っています。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5		スタッフ会議にて保護者の方からの意見を共有して業務内容に反映しています。	アンケートの項目によっては保護者様の意見が多岐にわたる場合(意向が一致していない)があります。幹部会議や交換会議などで話し合い、保護者様に満足頂ける方法を考えています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	4		今後、第三者による外部評価を行うことを検討していきたいです。
適切な 支援の 提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5		施設内で勉強会を行っています。ビデオ研修やZOOM等の講習会では職場のPCや場所の提供を行っています。	
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5		アセスメントは定期的な面談にて保護者の方から聞き取りを行っています。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	1	発達検査(田中ビネー・WISC等)の結果を保護者の方から提供していただいています。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5		毎月デイ会議を開催し、活動プログラムについて話し合いを行っています。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5		長期休暇や休日には外出支援を取り入れています。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5		毎朝の朝礼でスタッフ全員で業務内容の確認を行っています。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5			
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5		毎月スタッフ会議や支援会議を通してモニタリングを行っています。	
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	5				

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5			担当者会議と支援時間が重なることが多いため担当職員が担当者会議に出席することは時間的に難しいです。実現のために会議の場所を自施設にさせていただくことを提案しています。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5				
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3	1			現在対象となる児童がいないため、対象児を受け入れる際には内容を検討していこうと思います。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5				
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5			相談員を通して行っています。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	2			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		5			地域のおさんと交流する機会が少ないので今後の課題にしたいと思います。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	2			
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5				
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	3			個別面談で保護者の相談にのっています。今後、家族支援プログラムが出来るよう、まずは、職員の資質向上に務めます。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5			契約の際に書面や口頭で行っています。	実際に支援が始まってから運営規定や利用者負担などの仕組みが分かり始める保護者様も多いです。その都度、気になることがあれば申し出ただけのような声掛けや関係を築けるよう努力しています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5				
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	4			父母の会に積極的に参加したい保護者様とそうでない保護者様がいます。保護者様の希望に沿って個別面談を増やしたり家庭訪問を行っています。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5				
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5			HP内のブログにて日々の活動や療育の様子を発信しています。	
	35	個人情報に十分注意しているか	5				
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5				
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		5			ブログ等でりはくろの楽しい様子が伝わるようにしています。子どもたちの個人情報や安全性に配慮しながら、地域住民の方々との触れ合いを模索したいと思います。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5			
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5			
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	1	保護者の方からの情報をもとに対応しています。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5		スタッフ会議で担当者が事例を発表し再発防止に取り組んでいます。	